

2025年3月期 第1四半期

決算補足説明資料

MRKホールディングス株式会社

東証スタンダード 9980

2024年8月14日

決算
ハイライト

予算計画に対して順調に推移

1. 婦人下着及びその関連事業では、主力商品「リベルディーニュ」の売れ行き好調により補整下着の売上高が前年同期比11.8%増となるなど順調に推移
2. マタニティ及びベビー関連事業において、価格改定及び値引の抑制により、粗利率が前年同期比4.7ポイント改善
3. 中長期的な成長を目指し、従業員満足度の向上及び人財育成のため、給与体制の見直しなど先行投資を実施

■ 連結損益計算書

(百万円)

	2024年3月期 第1四半期累計	構成比	2025年3月期 第1四半期累計	構成比	増減額	前期比
売上高	4,030	100.0%	4,459	100.0%	428	110.6%
売上総利益	3,058	75.9%	3,344	75.0%	285	109.3%
営業利益	△ 580	—	△ 379	—	201	—
経常利益	△ 519	—	△ 332	—	186	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 355	—	△ 266	—	89	—

■ 連結貸借対照表

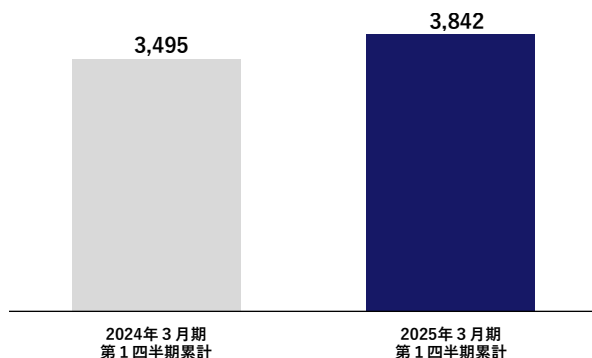
(百万円)

	2024年3月末	2024年6月末	増減額	主な要因
流動資産	16,215	14,654	△ 1,561	短期貸付金、売掛金の減少
固定資産	5,805	5,988	183	繰延税金資産、建物及び構築物の増加
資産合計	22,021	20,642	△ 1,378	
流動負債	5,570	4,844	△ 726	1年内返済予定の長期借入金、買掛金の減少
固定負債	1,892	1,598	△ 294	長期借入金の減少
純資産	14,558	14,200	△ 358	親会社株主に帰属する四半期純損失の計上、剰余金の配当による利益剰余金の減少
負債純資産合計	22,021	20,642	△ 1,378	

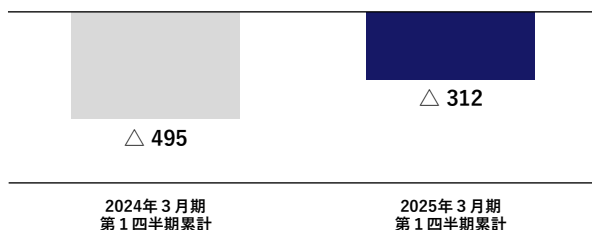
婦人下着及びその関連事業

■売上高・営業利益推移

セグメント売上高推移 (百万円)



セグメント利益推移 (百万円)



主力の補整下着を中心に、計画に対して順調に推移

- ・「リベルディーニュ」(2024年1月発売)が好調な売れ行きの中、新色「リベルディーニュピンク」(2024年6月発売)の投入によりさらに伸長するなど、補整下着の売上高が前年同期比11.8%増と順調に推移
- ・EC販売において、定期購入の促進とネット限定品の拡充により売上が前年同期比10.8%増と順調に推移
- ・従業員満足度の向上及び人材育成のため、給与体制の見直しなど先行投資を実施

■商品ラインアップ



マキジェリーク
背中すっきり谷間メイクブラ
しっかりタイプ「ブラック×ブルー」



プレアンデ
「ブルーグリーン」「ブラック」



マキジェリーク
メンズボクサーパンツ
「ブラック」「ネイビー」



マキジェリーク
楽ちんリラクソンワイヤーブラ
「ピンク×コーラルピンク」
「ダークネイビー×スモーキーブルー」



ふくらはぎスッキリ
ヒラメ筋ハイソックス(イフミック加工)



リベルディーニュ
「リベルディーニュピンク」



レッグメイキング フレルテータ
「ページュ」



マキジェリーク
楽ちんリラクソンワイヤーブラ
「パステルグリーン×ライトグリーン」



ルルスレーヌ
「ルルスレーヌグリーン」
「ルルスレーヌネイビー」

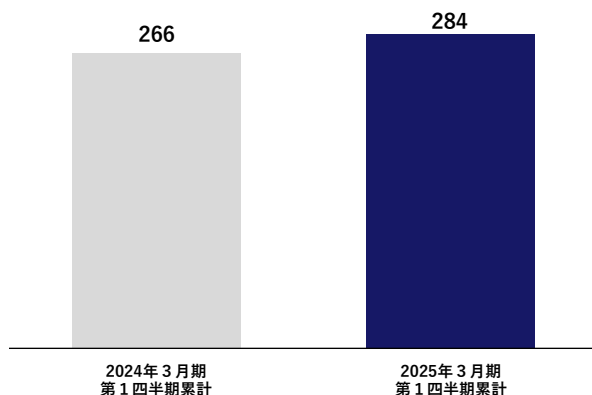


美肌冷感 UVカットアームカバー

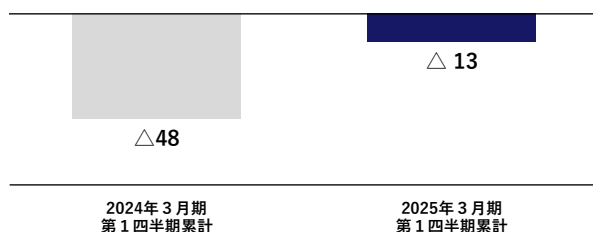
マタニティ及びベビー関連事業

■売上高・営業利益推移

セグメント売上高推移 (百万円)



セグメント利益推移 (百万円)



商品の差別化による堅調な売上と、経費削減による利益改善が進む

- ・商品の差別化、価格改定及び値引の抑制により、売上は堅調に推移するとともに粗利率が前年同期比4.7ポイントの改善
- ・物流体制の見直し及び不採算店舗撤退など経費削減により、利益改善が進む

■商品ラインアップ



天竺汗染み防止ワンピース

助産院監修 ママふわ授乳ブラ

ふくふくダブルガーゼ
Vネックワンピ&
産前産後使えるレギンスパジャマ

締め付けない綿混
リブストレートレギンス
「レギュラー丈」「ハーフ丈」



coto cotte (コトコト)
シアーフラワーモチーフボディオール



moc mof (モクモフ)
リゾートフリルロンパース



【助産院監修】出産準備3点セット

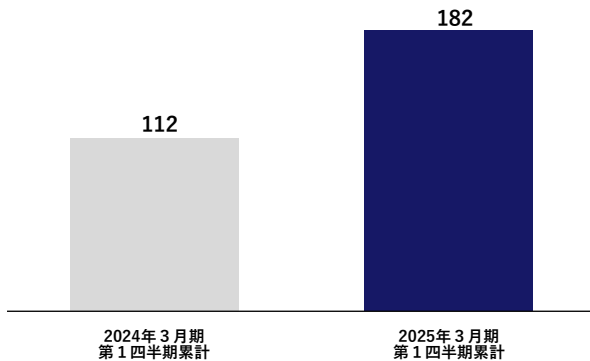


出産準備チェリー柄3点セット

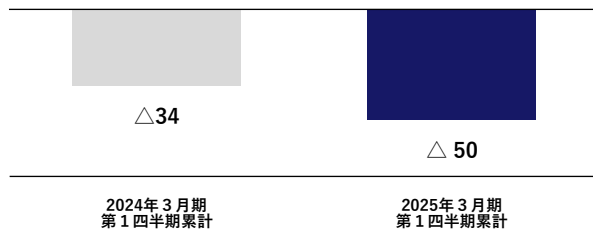
婚礼・宴会関連事業

売上高・営業利益推移

セグメント売上高推移 (百万円)



セグメント利益推移 (百万円)



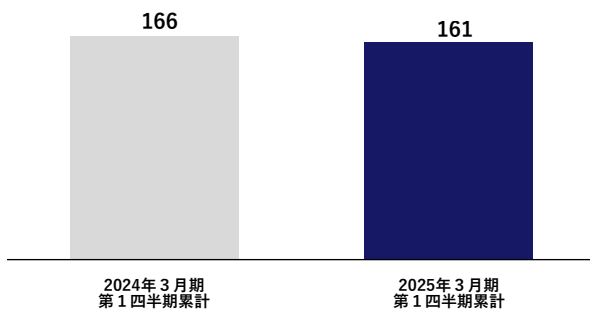
法人宴会を中心に着実に収益改善が進む中、新規出店による先行投資を実施

- ・法人宴会及びイベント売上が前年同期比103.2%増と順調に推移
- ・中長期的な成長を目指し、新規出店（福岡市）と採用育成強化への先行投資を実施

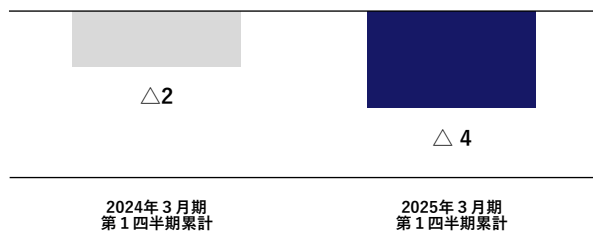
その他（主に美容関連事業）

売上高・営業利益推移

セグメント売上高推移 (百万円)



セグメント利益推移 (百万円)



中長期的な成長に向け、新規出店と人員体制の強化に伴う先行投資を実施

- ・不採算の業務委託店舗3店舗の整理による売上の一時的な減少
- ・中長期的な成長を目指し、新規出店（名古屋市）と採用育成強化への先行投資を実施

グループ店舗数

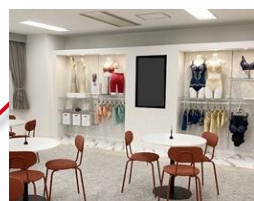
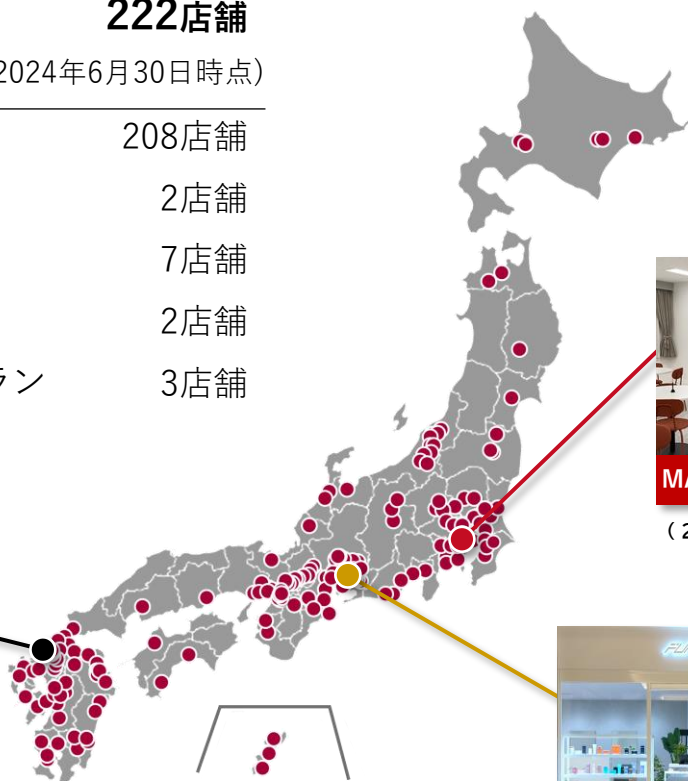
全 国 222店舗

(2024年6月30日時点)

MARUKO	208店舗
エンジェリーベ	2店舗
ヘアサロン	7店舗
ブライダル	2店舗
カフェ・レストラン	3店舗



GRAND FESTA HAKATA
(2024年7月1日グランドオープン)



MARUKO 横浜東口店

(2024年4月2日オープン)



FURUSHO 栄店

(2024年4月23日オープン)

免責事項

本資料は、当社及び当社グループの企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。